

「土木の日」にて体験教室を実施

平成26年11月15日(土)に土木研究所と国土技術政策総合研究所の共催にて「土木の日2014一般公開」が開催され、約 1,000名が参加がありました。

下水処理研究室では、膜分離活性汚泥法の模型による実演とともに、注射器タイプのろ過器を参加者に使ってもらい、汚れた水が膜を通過してきれいになる様子を体験してもらいました。また、下水を浄化するために日夜活躍している微生物たちを実際に顕微鏡で観察してもらいました。

体験教室（水がきれいになる仕組みを知ろう！）



↑ 模型による膜分離活性汚泥法のデモンストレーション



たくさんの方にご来場いただき、ありがとうございました。



下水道マスコット
キャラクター
「スイスイ」が遊び
に来てくれました。



顕微鏡を使って実際に微生物を観察↑